



café 和ーなごみー 県美branch

概要

- 担当：情報科学芸術大学院大学[IAMAS]×岐阜本巣特別支援学校
 日時：10月6日(金) 10:00~14:00
 場所：美術館多目的ホール
 スタッフ：岐阜本巣特別支援学校 9人、情報科学芸術大学院大学[IAMAS] 4人、美術館3人、他
 予約等：参加費・予約不要、ただし同時開催中の「ツナぐ・ツナがるスタンプラリー」に参加し、完成した台紙が必要。
 参加人数：75人

岐阜本巣特別支援学校・高等部の生徒が、ドリンクを準備、サーブするカフェイベント。参加者は「ツナぐ・ツナがるスタンプラリー」の完成した台紙を持って来店し、ドリンクを注文した。生徒らはIAMASが開発に携わったタブレット端末を用い、接客を行った。

スマートフォンを使った注文のとり方が興味深かったです。接客もとてもいいので、ぜひ本巣も訪れてみたいと思います。

(各務原市・40代女性)

はじめは慣れないし疲れましたが、だんだん慣れて来て、それからは楽しかったです。またやりたいです。

(岐阜本巣特別支援学校生徒)



看板の準備



タブレット端末で注文をとる



コーヒーの準備



コーヒーを入れる



ドリンクを運ぶ



会場風景

初めての場所での活動ということで、最初は緊張していた生徒たちですが、お客様も関係機関の皆様もとてもあたたかく接してくださり、生徒たちが自信を持って接客サービスをすることができました。たくさんの方とつながり、よい経験をさせていただきました。ありがとうございました。

(岐阜本巣特別支援学校教員)

生徒は緊張の面持ちもありながらも、実際の接客やドリンクを作る作業など慣れたもので、安定した会場運営でした。先生のフォローもあり最後は生徒も笑顔が出てきて、先生以外の大人とも会話するようになりました。

(スタッフ)





森と人がツナがるワークショップ

概要

- 担 当 : 森林文化アカデミー×希望が丘こども医療福祉センター
 日 時 : 10月9日(月・祝)10:30~15:30
 場 所 : 美術館スタジオ
 ス タ ッ フ : 森林文化アカデミー 15人、希望が丘こども医療福祉センター 5人、
 美術館 2人、他
 対 象 : 3歳以上
 参加人数 : 89人

参加者は木の板を1枚と、木・実・石など様々なものから5つの素材を選び、板の上に虫を形作った。完成後、森林文化アカデミーの学生が作品を撮影、ポストカードを作成し、ドキュメントブースに掲示した。当日は希望が丘こども医療福祉センターの子どもたちもワークショップ中に板に色を塗るなどスタッフとして参加した。

森林アカデミーさんの活動にとても興味があったので参加できてよかったです。こうかな〜!やっぱこれにしよう〜!と選ぶ時間がとても楽しくワクワクしました。実際に希望が丘の子が木の板に描いている所が見られてよかったです。
(美濃市・30代)

子どもと一緒にもの作りができるのは楽しいし貴重。写真がポストカードになっていたのがとてもいい。
(大垣市・40代男性)



素材づくり



素材選び



虫づくり



虫の作品



ポストカード



購入者にTシャツプレゼント

自由に表現できる場がとても良かったと思います。木がよかったのかもしれませんが。自分たちの作品が美術館で展示してもらえるなんて子どもたちはすごく嬉しかったと思います。いろいろな方との交流も、よかったと思います。貴重な機会をいただき感謝しています。ありがとうございました。
(希望が丘こども医療福祉センター職員)

これで終わりにしないでつなげたい。障がいのある子どもたちと関わるのは今後のプロジェクトでも取り組みたい。
(森林文化アカデミー教員)

「虫」を森と人とをつなぐ使者として捉え、「虫」づくりを通して森と障がい者が繋がり、来場者と関わり合うことで社会と繋がる循環を促すというテーマで実施した。
(森林文化アカデミー学生)





「THE STARLIGHT CLUB BAND」演奏

概要

担当：情報科学芸術大学院大学[IAMAS]×岐阜盲学校
 日時：11月2日(木) 15:00～15:20
 場所：美術館多目的ホール
 スタッフ：岐阜盲学校 28人、情報科学芸術大学院大学[IAMAS]4人、
 美術館 3人、他
 参加人数：66人



予行練習



ボーカル



手拍子



トーク



演奏



会場の様子

岐阜盲学校の高等部普通科メンバーによる、渾身のバンド演奏パフォーマンス。メンバーの司会により、曲紹介もまじえながら「前前世」と「風になりたい」の2曲を披露した。

風になりたいがとてもノリノリですてきでした。
 (岐阜市・30代女性)

どんどんライブやってください。(岐阜市・40代女性)

演奏が楽しかった。また、来年もできたら演奏を岐阜県美術館でしたいと思いました。
 (盲学校生徒・女性)

生徒達が意欲的に活動できる場であると同時に、当校のことを知っていただく良い機会になると思います。
 (盲学校教員・女性)

相当迫力のある音楽になっていたと思います。リハーサルのときから迫力のある音が出ていたので人も集まり本番もノリノリ状態でした。あの時間美術館にいたみんなの記憶にのこる音楽でした。
 (スタッフ)

